

小型ELインバータユニット使用、EL板は人気の白色付属  
**切れるEL**  
**+ インバータセット2**  
 [セット]  
 INV-60SW  
 100316 CODE2071-188 第4版 121220 UMMY

**概要**

EL板発光用のインバータ（高電圧発生）ユニットとEL板のセットです。完成ユニットなので電源を接続するだけで簡単にEL板を発光させる事ができます。

**付属品**

- インバータユニット INV-60 1台
- 配線材 2本
- EL板 1枚
- アルミテープ 1枚

**仕様**

電源電圧	標準 DC12V
	※12V(±10%)の範囲で動作可
動作時電流	約55mA
出力電圧(実効値電圧)	約100Vrms(±15%)
出力周波数	約600Hz(±15%)
	※付属ELを負荷とした場合
EL発光面積(付属インバータ)	標準60cm <sup>2</sup>
	駆動面積目安(約50~70cm <sup>2</sup> )
入出力端子台	対応配線材 AWG26~16
入出力端子台	ねじ M2(+0番ねじ)
付属EL発光色	WH(白色)
付属EL発光部	約52×149 mm
基板サイズ	W33×D40×H14 mm
	※Hはハンダ部も含む高さ

※インバータの出力電圧・周波数は取り付けるEL板の種類、大きさによって変動します。

**取り扱い上の注意**

- ◆通電中(点灯中)は「OUT」端子(EL板と接続する端子)基板裏面の一部、ELの縁、電極部分には高電圧が発生しています。感電しますので絶対に触れないでください。
- ◆無負荷状態(EL板を接続していない状態)で電源を入れないでください。無負荷で長時間放置するとインバータユニットがダメージを受ける恐れがあります。(無負荷時に「ピーツ」という発振音が聞こえますが異常ではありません。)
- ◆電源接続前に基板の下に金属物など電気の流れる物が無いかよく確認してください。ショートして危険なので、必ず絶縁体(電気の流れない物)の上で接続してください。

◆EL板は、はさみ、カッターなどで切断可能ですが、EL電極部は残す様にカットしてください。

◆使用しない時は電源を取り外しておいてください。

**一付属EL以外のELを取り付ける時の注意**

◆取り付けるEL板が小さすぎるとEL板自身がダメージを受ける恐れがあります。逆に取り付けるEL板が大きすぎるとEL板が点灯しません。また、極度に大きな物を取り付けたり出力短絡を行うと出力終段回路にダメージを受ける場合があります。

**接続参考図**

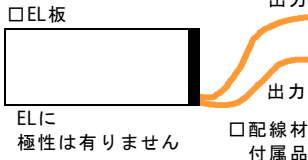
※電源、電源用配線材は当製品には付属していません。別途お買い求めください。

接続は必ず先にEL板を接続してから電源を入れてください。また、感電の危険があるので電源を入れたまま、端子の配線作業はしないでください。

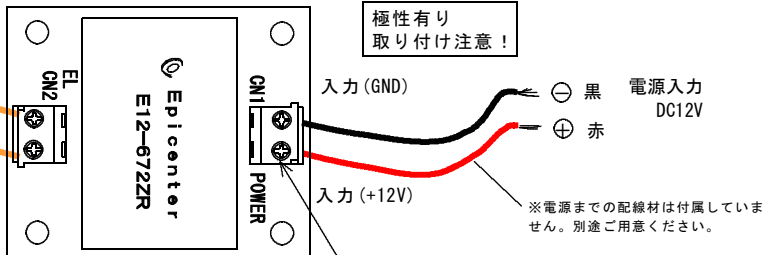
●スイッチなどで入り切りする場合は電源入力側で行って下さい。出力側で行わないで下さい。故障の原因となります。

**感電注意**

通電後はEL縁、電極、端子台(GN2)のねじ、基板裏に触れると感電します。触れない様にしてください。

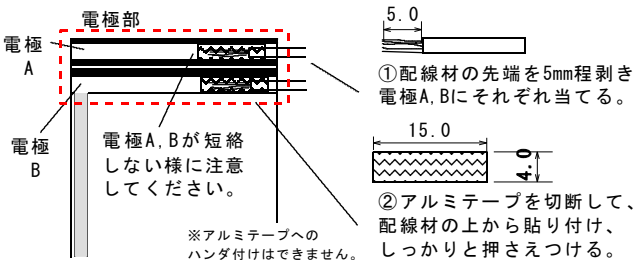


□インバータ基板



●EL板への配線

EL板、電極部にハンダ付けはできません。(融解するので絶対に行わないでください。) 付属のアルミテープを使って配線材を貼り付けます。ELの配線、取り付け箇所は下記の電極部分に取り付けてください。下記の電極部以外の場所は絶縁されています。  
**※EL板は切断可能ですが、電極部は残す様に切断してください。**



当キットの規格以外の使い方や改造の仕方についての御質問はご遠慮下さい。規格以外の使い方や改造による不動作、部品の破壊等の損害については一切補償致しかねます。また、ご質問は質問事項、明記の上「封書」「FAX」「Eメール」でお願いします。お電話ではお答えいたしかねます。(内容によっては回答に時間がかかる場合があります。)[FAX 06 6644 4448][Eメール wonderkit@keic.jp]



〒556-0004 大阪市浪速区日本橋 2-5-1  
 TEL (06) 6644-4447 (代)  
 FAX (06) 6644-4448  
 通販専用TEL (06) 6644-6116